

Hiroshima の若者が世界と語り合う平和の大切さ

JICA 中国では、長期研修として開発途上国から日本の大学での修士号や博士号等の学位取得を目的として来日する留学生を年間 165 名程度受け入れています。G7 広島サミット後も、日本の若者と世界各国から来た留学生が交流する機会として、広島市のユースピースボランティア*が平和記念公園を案内し、平和について語り合う時間を持ちます。

■日 時： 2023 年 8 月 27 日（日）10：30～12：30
12:30 以降、希望者は平和資料館見学

■場 所： 平和記念公園
(広島市広島市中区中島町 1 電話 082-504-2390、担当者公用携帯：080-7195-9293)

■参加者： JICA 研修員 20 名（予定）と家族 計 24 名

■主な実施内容（予定）

8:30 頃	各地
10:30	集合(広島平和記念資料館地下 1 階会議室 1)
10:30～10:45	自己紹介等
10:45～12:00	平和記念公園ガイド
12:00～12:30	フィードバック
12:30～	平和記念資料館見学(希望者のみ) 解散

*公益財団法人 広島平和文化センターでは次代を担う広島 of 青少年が平和の大切さを学ぶとともに、ヒロシマの心を国内外に伝える機会を創出するため、平和記念公園を訪れる外国人に被爆の実相を英語で伝えるボランティアガイドを育成し、その活動を支援する「ユースピースボランティア事業」を令和元年度（2019 年度）から実施しています。

今年度は、高校生 27 名、大学生 22 名の合計 49 名が活動しています。

【本件に関する問い合わせ・申込み先】	地域から世界へ、世界から地域へ 元気をつなぐ JICA 中国
JICA 中国 市民参加協力課 担当：黒崎 TEL:082-421-6305 FAX:082-420-8082 E-mail:Kurosaki.Naoko@jica.go.jp	JICA 中国ウェブサイト 